



殿一小だより

笑顔であいさつ〜中学校



発行 枚方市立殿山第一小学校 校長 内田 真由美 第11号 令和5年1月10日

保護者の皆さまへ



新年あけましておめでとうございます！

～本年もよろしく願いいたします～



令和5年、2023年がスタートしました。3年ぶりに行動制限のないお正月を迎えましたが、初詣や初売りを目掛けて、大勢の人が賑わう様子が各地で見られました。皆さまはいかがお過ごしだったのでしょうか？ここ数年で一番安心して年越しを迎えられたのではないのでしょうか。親戚の集まりでもマスクを外して会話をすることが多くなり、コロナへの関わり方が少しずつ変わってきました。ウィズコロナへ2023年はコロナ対策の大きな転換期を迎えることとなります。とはいえ、今年は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。過去2年間流行がみられず、社会全体の集団免疫が低下していると考えられる季節性インフルエンザが、大阪でも流行期に入っています。新型コロナウイルス感染症も現在感染拡大傾向にあり心配です。発熱外来にかかりづらくなる場合のことも考え、基本的な感染対策の徹底とともに、発熱した場合に備えての検査キットや解熱剤の準備をしておく必要があります。お子様が体調を崩した場合は、オンライン授業等を上手く利用し、無理せず学校と繋がっていただければと思います。何とか冬を乗り切りたいと思います。

話は変わって、2023年は卯年ですね。年男、年女という方もいらっしゃると思いますが、うさぎに関することわざに

「株（かぶ）を守りて兎（うさぎ）を待つ」という中国の故事に由来することわざがあります。



あまり聞き慣れないことわざかと思いますが、意味としては、今までの古い習慣や過去に偶然成功した経験にこだわって、進歩がなかったり融通がきかないことのたとえです。

コロナが始まってから良くも悪くも時代の変化が早くなってきていると思います。学校でもここ数年で様々な新たな試みが始まり、新しいものが導入されました。今後も古き良きものは残しつつ、しかし今までの慣習や当たり前にとられ過ぎず、新しい時代の流れに対応した教育活動が展開されるよう努力したいと思います。

3学期も子ども達の成長のため、教職員一同力を合わせて、学校の教育活動に力を注ぎたいと思います。引き続きのご支援ご協力をお願い致します。

児童のみなさんへ

（ていがくねんの人は、おうちのかたといっしょによみましょう。）



児童のみなさん、明けましておめでとうございます。元気に冬休み過ごしていましたか？



さて、終業式でもお話しましたが、冬休みの間に2学期を振り返り、次の目標をたてて新しい年を迎えましたか？今日から3学期が始まりましたが、もう3ヶ月もすると、みなさんは一つずつ学年が上がります。6年生は中学生になります。しっかり「今年(3学期)は何をがんばるか」目標を立てて、3学期を大切に過ごしましょう。

そして、1年間一緒に活動したクラスのみんなが「いいクラスだったな」と終われるようにして欲しいと思います。そのためには、周りの人のことを考えず、自分の好き勝手に「自分だけが楽しい」ではダメですね。周りのお友達のことを考えて人のいやがることはせず、自分も楽しいし、お友達も楽しいと思えるクラスになればいいですね。みなさんならできると思いますよ。さあ！1年の締めくくり、次の学年を目指して頑張っていこう！



授業体制の変更について

よろしく願いします

